

開催期間

2019年

6月1日～
8月7日



三陸防災復興プロジェクト 2019

プロジェクトガイド



**いわて
幸せ大作戦!**
～ 美食・絶景・イベント「黄金の国、いわて」～



©わんこきょうだい

いのちを守り 海と大地と共に生きる
ふるさと岩手・三陸の創造

三陸がつながる。 日本各地や世界とつながる。 ひとつになって 更に前に進む。



開催趣旨

2011年3月11日の東日本大震災津波による被災以降、三陸地域では、安全なまちづくりや暮らしの再建、なりわいの再生に向けて、三陸沿岸道路等の交通ネットワークや市街地の整備、災害公営住宅の建設、医療・福祉施設や教育施設の復旧、漁船や養殖施設の復旧、大型商業施設の開業などの取組が着実に進められています。

一方、未だ応急仮設住宅等で多くの方が不自由な生活を余儀なくされており、一日も早い恒久的な住宅への移行と、復興の長期化によることと体のケアや、災害公営住宅などでの新しい暮らしに伴う新たなコミュニティの形成に向け支援する必要があります。

被災地においては、復興の取組が進められている中、震災の風化や被災地への関心の低下が懸念されているほか、人口減少・少子高齢化が進展しており、交流人口の拡大にいかに取り組んでいくか等、復興の先を見据えた地域振興にも取り組んでいく必要があります。

このような中、東日本大震災津波から9年目となる2019年は、三陸鉄道によるリアス線の開通のほか、陸前高田市に整備が進められている東日本大震災津波伝承館の開館、ラグビーワールドカップ2019™の釜石開催など、三陸地域が日本国内のみならず世界的に注目を集める年となります。

この機会を捉えて、復興に力強く取り組んでいる地域の姿を発信し、東日本大震災津波の風化を防ぐとともに、国内外からの復興への支援に対する感謝を示し、さらには、東日本大震災津波の記憶と教訓を伝えることにより日本国内はもとより世界の防災力向上にも貢献していくこと、また、併せて、豊かで多彩な自然環境、地形・地質、風土に根ざした歴史の中で育まれた文化遺産や伝統芸能、多種多様な食材や郷土料理など、三陸地域の多様な魅力の国内外への発信と交流の活発化により、三陸地域への関心や認知度を高めながら、「新しい三陸の創造」につなげていくことを目的として、三陸地域全体を舞台とする総合的な防災復興行事「三陸防災復興プロジェクト2019」を開催します。

目指す姿とコンセプト

① 目指す姿

三陸防災復興プロジェクト2019は、復興のまちづくりに力強く取り組み、「新しい三陸の創造」に向かって歩みを進める地域の姿を発信し、復興の現状に対する関心を高め、東日本大震災津波の風化防止や国内外の防災力向上に資するとともに、当該事業を機に来訪した方に繰り返し訪れてもらえる三陸地域の形成を目指していきます。

② 基本コンセプト

三陸防災復興プロジェクト2019は、復旧や復興の取組を通して培われてきた、人と人、地域と地域のつながりや絆を財産としながら、持続的に復興や地域課題の解決に取り組んでいくとともに、様々なつながりを更に発展させていくため、事業は次の基本コンセプトの下で展開していきます。

三陸がつながる。日本各地や世界とつながる。ひとつになって 更に前に進む。

オープンエリア型の会場と22の事業

主会場は、岩手県沿岸部の13市町村※全体を会場とするオープンエリア型です。なお、以下の各事業の特徴に合わせ、内陸市町村とも連携した会場設定や、交流人口拡大に寄与する首都圏等での拠点駅なども連携します。

※岩手県沿岸部の13市町村

宮古市、大船渡市、久慈市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村、普代村、野田村、洋野町

事業一覧

- | | |
|---|----------------------------|
| ① 三陸防災復興プロジェクト 2019 オープニングセレモニー | ⑪ 三陸ジオパーク ワクワクフェスタ |
| ② 三陸防災復興シンポジウム 2019 ※⑩「三陸防災復興展示会」と一体開催 | ⑫ 三陸ジオパーク フォトロゲイニングフェスティバル |
| ③ オールいわて・祭りイベント | ⑬ 三陸防災復興展示会 |
| ④ さんりく音楽祭 2019 | ⑭ さんりく文化芸術祭 2019 |
| ⑤ 三陸防災復興プロジェクト 2019 クロージングセレモニー | ⑮ 三陸プレミアムランチ列車 |
| ⑥ LINK SANRIKU情報ステーション | ⑯ 三陸鉄道一貫運行記念 「三陸縦断夜行列車」 |
| ⑦ いわて HAMA-MESHI プロジェクト | ⑰ さんりく絆スポーツフェスタ |
| ⑧ 三陸ステーションガーデンプロジェクト | ⑱ 三陸応援団 元氣お届けキャラバン |
| ⑨ 「美味えがす」と三陸～Gastronomy SANRIKU～構想」推進プロジェクト | ⑲ “復興の今” 学習列車 |
| ⑩ ホタテモザイクアート 「ありがとう貝画 (かいが)」 | ⑳ 三陸お土産プロモーション大作戦 |
| | ㉑ いわて三陸学びの旅 |
| | ㉒ いわて三陸ドライブツーリズム |



③ 目指す姿を実現するための 5つのテーマ

1. 防災の啓発と伝承

東日本大震災津波の記憶・記録を体系化し、教訓を国内外に伝えるとともに、後世へもつなぐこと。

2. 復興の現状の発信と支援への感謝

復興に力強く取り組んでいる地域の姿の発信と、復興への支援に対する感謝を伝えること。

3. つながり・関係の強化

復旧・復興を機に培われた人と人、地域と地域の絆を更に深化させること。

4. 地域力の強化

三陸の地域資源の魅力を的確に伝え、その価値を高め、地域経済の活性化に資すること。

5. 新たな交通ネットワークの活用

復興道路、復興支援道路、三陸鉄道、定期フェリー等新しい交通ネットワークの効果を十分に発揮するとともに、様々な事業を通じて交流人口の拡大を図ること。

ロゴマーク



三陸の「三」を「羽」に見立て、新しい三陸の創造に向かって力強く羽ばたく三陸の姿を表現した。

色は、上から順に

- ・空色 …… 清々しい未来を感じさせる明るい空
- ・青 …… 美しく豊かな三陸の海
- ・赤 …… 三陸の人々の活力と活気 を表している。

CONTENTS もくじ

三陸防災復興プロジェクト2019の概要	2	三陸お土産プロモーション大作戦	18
三陸鉄道リアス線誕生	4	【沿岸エリア】宮古・釜石・大船渡	20
イベント・事業のご案内	6	【県北エリア】二戸・久慈	24
オールいわて・祭りイベント	8	【県央エリア】盛岡・八幡平	28
三陸ジオパークワクワクフェスタ	10	【県南エリア】平泉・花巻・遠野	32
三陸ジオパークフォトロゲイニングフェスティバル	12	「三陸鉄道リアス線」企画列車のご案内	36
文化芸術・スポーツイベント	14	イベントガイド	38
いわて HAMA-MESHI プロジェクト	16	アクセスガイド	39

注意事項

※当ガイドブックに掲載されている情報は2019年3月1日現在のものです。掲載の商品内容、料金はイベントの開催日等各種データは変更になる場合がございます。予めご利用前にご確認ください。※写真は全てイメージです。実物とは異なる場合があります。また、掲載されている地図の位置や縮尺、所要時間などはおおよその目安となるものです。※掲載の電話番号は、各施設の問合せ用のため、現地の番号と異なる場合があります。カーナビ等での位置検索で実際とは異なる場所を示す場合があります。また、ガイドブックで掲載された内容により生じたトラブルや損害等については補償いたしかねますので、予めご了承願います。※当ガイドブックに掲載されているツアー等のお申込みは受け付けておりません。お問合せは直接、各旅行会社等へお願いいたします。



祝 三陸鉄道リアス線

誕生

盛駅から久慈駅までの163kmがつながり、第三セクター鉄道としては日本最長となる「三陸鉄道」が2019年3月23日に誕生。

シンボルカラーは「三陸の海」の青、「鉄道に対する情熱」の赤、「誠実」を表すアイボリーの3色！

祝 運行開始！三陸鉄道「リアス線」

日本最初の第三セクターとしてスタートした三陸鉄道は、2019年3月に、JR東日本から山田線（釜石～宮古）の経営を移管され、従来の南リアス線（盛～釜石）、北リアス線（宮古～久慈）とつながり、新たに「リアス線」として歴史を刻みはじめる。



三陸の美味・四季おりおり旬の魚

岩手さんりく漬け膳・漬け丼キャンペーン

三陸鉄道リアス線誕生記念 美味しい三陸の旅
暖流と寒流が交わる三陸沖は、四季折々に美味しい魚介類が豊富に獲れる。その日、その時、一番の旬を三陸沿岸のお店で統一メニュー「岩手さんりく漬け膳・丼」として提供。お店ごとに工夫を凝らした自慢の“漬け”を味わおう。

【参加店】 岩手県沿岸全域と盛岡市の一部店舗。のぼりが目印。
詳しくは三陸鉄道発行「駅・1グルメ」3月23日号または三陸鉄道HPを確認を。

三陸鉄道では6月から「三陸漬け丼列車」を企画。詳しくはホームページで。
<https://www.sanrikutetsudou.com/>



イベント・事業のご案内

復興に力強く取り組んでいる地域の姿を発信し、国内外からの支援に対する感謝を示す各事業のご案内です。
三陸地域の多様な魅力の発信と交流の活発化により、新しい三陸の創造をめざします。



復興の未来へ向けて

三陸防災復興プロジェクト 2019 オープニングセレモニー

実施時期 2019年6月1日(土)

実施場所 釜石市民ホール(釜石市)

三陸防災復興プロジェクト2019の開幕にあたって、犠牲者への鎮魂とともに、復興に力強く取り組んでいる地域の姿と、復興への支援に対する感謝の思いを発信し、国内外の多様なつながりを深めるためのセレモニーです。

実施内容

1. 開会宣言
2. 東日本大震災津波犠牲者への黙とう
3. 復興の取組状況の報告
4. 東日本大震災が国際的な防災議論に与えた影響
5. 海外からの支援活動
6. 若者による復興に係る取組報告
7. 復興支援でつながりの深い八神純子氏によるトーク及びライブ



釜石市

八神純子さんメッセージ



震災以前は、コンサートに行き帰るだけだった東北でしたが、歌を届けるため被災地を訪れるうちに、第2の故郷のような親しみを感じる東北になりました。
6月1日の釜石では、私のバンドとのライブになります。当日は、私がそうであるように、たくさんの人が東北を大好きになり、足を運ぶよう、心から願ひながら歌います。

陸前高田市

新しい三陸の創造へ

三陸防災復興プロジェクト 2019 クロージングセレモニー

実施時期 2019年8月7日(水)

実施場所 夢アリーナたかた(陸前高田市)

閉幕にあたって、国内外からの支援への感謝を伝えるとともに、復興を続ける三陸の“今”を発信するセレモニーです。

実施内容

1. 高校生等による追悼の合唱
2. 東日本大震災津波犠牲者への黙とう
3. 本プロジェクトの開催報告(会期中の記録映像紹介を含む)
4. 「未来の希望」を表現するスピーチ
5. 閉会宣言と併せた「新しい三陸の創造」を目指す宣言



クロージング・コンサート

復興支援でつながりのある**坂本龍一**と東北ユースオーケストラ(弦楽四重奏)によるコンサート



Photo by zakubalan (C) 2017 Kab Inc.

13市町村

三陸の魅力、プロジェクト情報はここで

LINK SANRIKU 情報ステーション

本プロジェクト会期中、三陸鉄道の駅舎、道の駅、観光・防災関係施設等に関係市町村の情報発信拠点を設置します。

実施内容

- ・三陸防災復興プロジェクト2019の事業情報
- ・各市町村の地域情報・観光情報
- ・三陸防災復興展示会の併設
- ・地域の団体のアート活動などの作品展示

東日本大震災津波の教訓を世界へ、未来へ

三陸防災復興シンポジウム 2019

テーマ別シンポジウムを開催し、復興に取り組んでいる地域の姿を発信し、震災の風化を防ぐとともに、国内外からの復興支援に対する感謝を示します。また、東日本大震災津波の記憶と教訓を伝えることにより、日本国内はもとより、世界の防災力向上に貢献します。

実施内容

第1回：これからの防災

東日本大震災津波の教訓と、今後の災害に対する回復力や強靱性を高めるために必要とされる平時の備えについて議論を行います。

- ① シンポジウム・パネルディスカッション
 - ・今後の防災力向上に向けた講演
 - ・これからの防災のあり方に関するパネルディスカッション
- ② 分科会(災害看護・災害時の公衆衛生、復興教育)

実施時期 2019年6月1日(土)～2日(日)

実施場所 釜石市民ホール(釜石市)

第2回：なりわいの再生と新たな三陸の創造

産業分野における災害リスク軽減に向け、東日本大震災津波の事実を踏まえた教訓を発信します。併せて、単に元に戻すことにとどまらない産業復興のあり方について議論を深めます。

- ① シンポジウム
 - ・産業分野における災害リスク軽減に向けた講演
 - ・災害からの事業復興や、今後の災害に備えた事務所の取組に関する事例報告
- ② 現地視察

実施時期 2019年6月28日(金)～29日(土)

実施場所 久慈市文化会館(久慈市)

第3回：地域コミュニティを基盤とした防災力の向上

大災害における地域防災力の発揮に向けて、何が必要か議論を深めます。

- ① シンポジウム
 - ・地域コミュニティを基盤とした防災力強化に向けて必要となる取組に係る講演
 - ・地域コミュニティを基盤とした防災や、防災意識醸成に関する事例報告
- ② 現地視察

実施時期 2019年7月19日(金)～20日(土)

実施場所 大船渡市民体育館(大船渡市)

第4回：交通インフラの復旧・復興と交通網を核とした交流の拡大

新たな交通ネットワークを活用した観光・産業振興等のまちづくりについて議論を深めます。

- ① シンポジウム
 - ・新しい交通ネットワークを核とした地域活性化に関する講演
 - ・交流人口拡大や産業振興に関する活動報告
- ② 現地視察

実施時期 2019年7月26日(金)～27日(土)

実施場所 宮古市市民交流センター(宮古市)

災害への備えを学び、復興への想いを発信

三陸防災復興展示会

災害への備えや防災に関する知識を学ぶ体験型展示会や復興に関するパネル展示を行います。

実施内容

体験型展示会

- 三陸防災復興シンポジウムと一体開催
- ・地震体験室を備えた県の防災指導車を活用した防災訓練や避難所運営疑似体験の実施
- ・関係機関の災害支援車両の展示
- ・民間企業の防災グッズ(非常食など)の展示



パネル展示

- プロジェクト会期中、沿岸13市町村に設置するLINK SANRIKU 情報ステーションに常設
- ・東日本大震災津波の被害状況や復旧の様子のパネル
- ・復興支援でのつながりが実感できるパネル(復旧復興に関わった団体の活動の様子など)



13市町村

いわて三陸の 郷土芸能紹介

いわて三陸に伝わる数々の郷土芸能の中から、代表的な芸能をいくつか紹介します。

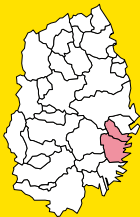


とらまい

虎舞

釜石市・大槌町ほか沿岸各地

三陸沿岸を代表する郷土芸能です。全国的にも珍しい虎の頭(かしら)を使い、大太鼓・小太鼓・笛・手びら鉦の囃子に掛け声が入り、勇壮な舞を披露します。船渡御の船上で踊る虎舞、20mもの梯子に上り舞う「はしご虎舞」など、各地にさまざまな虎舞が伝えられています。

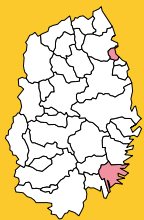


なもみ・すねか

ナモミ・スネカ

野田村・大船渡市ほか沿岸各地

三陸沿岸に伝わる風習で、小正月の夜に恐ろしい仮面をかぶり、わらみのをまとい、家々を訪ね怠け者をこらしめます。久慈地域の「ナモミ・ナマミ」、宮古地域の「ナモミタクリ」など、各地にさまざまな名称があります。2018年に大船渡市の「吉浜のスネカ」が「来訪神：仮面・仮装の神々」の一つとしてユネスコ無形文化遺産に登録されました。

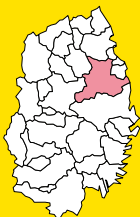


なかのなづまい

中野七頭舞

岩泉町

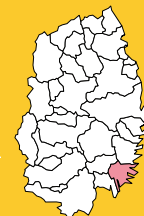
岩泉町小本の中野地区に伝わる五穀豊穡、家内安全、大漁を祈願して踊る、勇壮活発な舞です。神楽舞をもとにしているといわれ、7組の踊り手がそれぞれ7種類の道具を手に持ち、踊ります。はじまりは天保時代ともいわれ、200年近い歴史があります。



赤澤鎧剣舞

大船渡市

大船渡市旧赤澤地区に伝わる剣舞で、阿修羅系の仮面を被り鎧を装着して舞う気仙地方独特の芸能です。盆の時期に地域内の家々や西光寺などを巡り、平家の武者たちの亡霊が退散する様子などを演じます。大船渡市を代表する郷土芸能の一つです。

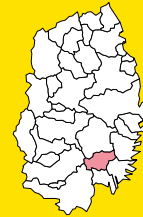


たかせしおどり

高瀬鹿踊

住田町

鹿踊は岩手県内に広く受け継がれている伝統芸能です。住田町下有住(しもありす)の高瀬鹿踊は、旧伊達藩領を中心に伝わる太鼓踊系の鹿踊で、踊り手は歌を歌いながら太鼓を打ち鳴らし、重厚な雰囲気をもつ踊りをみせます。



三陸防災復興プロジェクト 2019

オールいわて・祭りイベント

三陸地域の郷土芸能が一堂に会するイベント

実施時期 2019年7月13日(土)～14日(日)

実施場所 宮古市

岩手には数多くの郷土芸能が存在し、地域の文化として脈々と受け継がれてきました。震災により多くの文化施設、文化芸術資源が被災し文化芸術活動の継承が危ぶまれた中、県内はもとより、全国の多くの支援によって郷土芸能、祭り文化は再生しつつあり、震災を契機に多くの若者達がその地域文化を改めて見直し、継承に取り組んでいます。本事業では、支援への感謝と、復興へ向けた強い決意と力(パワー)を三陸の地から祭りの熱気を持って発信し、共有します。

イベント内容
その1

郷土芸能ステージ等

県内市町村の郷土芸能団体を招聘し、演舞を実施します。

イベント内容
その2

グルメ祭り

三陸地域の食の魅力を発信するため、三陸の食材・レシピ・食文化等を生かしたブースを出展します。

※イベント事業の詳細につきましては、公式ホームページにてご確認ください。 <https://sanriku2019.jp/>





きたやまざき・うのすだんがい

北山崎・鵜の巣断崖

高さ約200mの断崖が約8kmにわたって続く北山崎と、断崖が5層の屏風のように連なる鵜の巣断崖は、ともに三陸を代表する景勝地となっています。



たねいちかいひんこうえん

種市海浜公園

北三陸の豊かな自然に囲まれた公園施設です。近くの窓岩は約8500万年前(白亜紀)の地層と北の荒海が造りあげた芸術的な奇岩です。



三陸防災復興プロジェクト 2019

三陸ジオパーク ワクワクフェスタ

三陸ジオパークに携わる関係者の交流、情報交換の場を設けることにより、三陸ジオパークに関する認識等を共有し、機運醸成を図ります。
また、三陸ジオパークを題材とした親子や子供たちの学びの機会を提供するとともに、三陸ジオパークの魅力を発信します。



三陸ジオパークとは？

青森県八戸市から宮城県気仙沼市までの3県16市町村にわたる日本最大のジオパークです。約5億年前からの地球活動の歴史を実際に見ることができ、東日本大震災津波をはじめ三陸地域で繰り返されてきた震災の記憶を後世に伝える学習フィールドとして日本ジオパークの認定を受けました。



こそでかいが

小袖海岸

「あまちゃん」で有名になった小袖海岸は、約1億3千万年前の火山活動や地下で固まったマグマでできています。ウニやアワビが豊富で北限の海女が活動しています。



ごいしかいが

基石海岸

大船渡湾の南に突き出す末崎半島の東南端約6kmに及ぶ海岸線で、「穴通磯」「乱曝谷」「雷岩」などの荒々しい岩石海岸が緑の松と調和する絶景の地です。



さんのういわ

三王岩

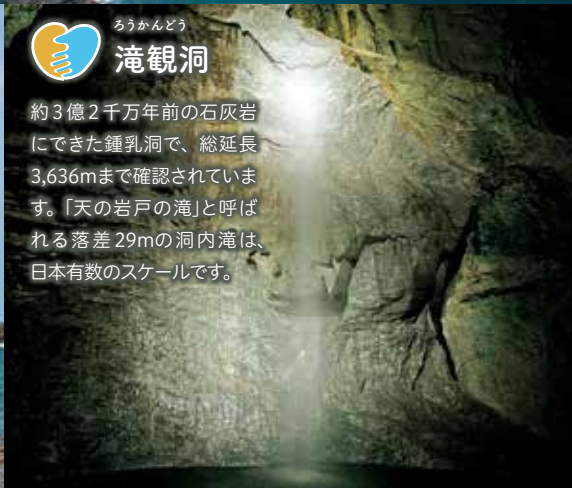
長い時を経て、海の波と風が造り出した奇岩です。岩肌には1億1千万年前(白亜紀)の砂岩とれき岩(宮古層群)が造る水平な縞模様が見えます。



みやこそうぐん

宮古層群

ハイベ海岸では、白亜紀の宮古層群を形成する羅賓層、田野畑層、平井層が海側に傾いて傾く様子や、サンゴや二枚貝などの化石密集層を間近に観察できます。



ろうかんどう

滝観洞

約3億2千万年前の石灰岩にできた鍾乳洞で、総延長3,636mまで確認されています。「天の岩戸の滝」と呼ばれる落差29mの洞内滝は、日本有数のスケールです。

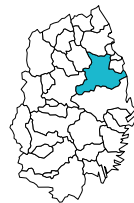


やまだわん

山田湾

波静かで栄養豊富な山田湾はカキの養殖に適しています。湾内の大島は、江戸時代にオランダ船が停泊したことからオランダ島とも呼ばれています。

三陸ジオパークフォーラム



基調講演、岩石標本作りなどの「三陸ジオパーク体験学習」や、フォーラムに参加するジオパーク関係者との交流会やエクスカージョンツアーを実施します。

実施時期

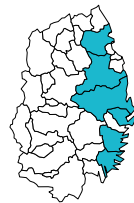
2019年6月7日(金)～6月8日(土)

実施場所

岩泉町民会館ほか



岩手の海とジオの魅力展



(1) 三陸ジオパークに点在する 博物館施設等による共同展示

三陸ジオパークに点在する博物館施設が「三陸のひとつの大きな博物館」として、三陸ジオパークの地質・歴史・生息する生物等に関する展示を行い、三陸ジオパークの魅力に触れてもらいます。

実施時期

2019年6月1日(土)～8月7日(水)

実施場所

もぐらんぴあ(久慈市)、
崎山貝塚縄文の森ミュージアム・県立水産科学館(宮古市)、
鯨と海の科学館(山田町)、釜石市郷土資料館(釜石市)、
大船渡市立博物館・陸前高田市立博物館(大船渡市にて共同開催)



(2) 国立科学博物館と 県立博物館の共同巡回展示

国立科学博物館及び県立博物館と連携し、地質・歴史・生物にまつわる資料を巡回展示します。

実施時期・場所

2019年6月2日(日)～6月16日(日)
岩泉町小本津波防災センター

2019年6月22日(土)～7月15日(月・祝)
大船渡市立博物館



親子釣りフェスタ&ジオツアー



ジオツアーを通じて、三陸ジオパークの自然や震災遺構等を学ぶ機会を創出するとともに、釣りや魚の生態を通じて子供たちが三陸ジオパークの自然を学ぶ親子釣りイベントを実施します。

実施時期

2019年8月3日(土)～8月4日(日)

実施場所

宮古市

三陸ジオパーク フォトロゲイニングフェスティバル

岩手沿岸地域で初開催!三陸ジオパークに代表される三陸沿岸の景勝地や震災遺構、みちのく潮風トレイルなどを取り入れた、「いわて三陸」ならではのコースでフォトロゲイニング大会を開催します。フォトロゲイが初めての方やファミリーチームはもちろん、岩手沿岸地域に来たことがないという皆さんも大歓迎です。三陸沿岸のあふれる魅力を、ぜひこの機会に味わってください!



「フォトロゲイニング」とは?

フォトロゲイニング(Photo Rogaining)略して「フォトロゲ」は、「地図をもとに、時間内にチェックポイントの得点を集めるスポーツ」です。チームで作戦を立て、見本と同じ写真を撮れば得点ゲット。地図の数字がそのまま得点となり、合計点の高いチームが上位となります。ランニングでも、ウォーキングでもOK。フォトロゲイニングで、スポーツしながら観光しよう!



① 地図をもらう

START!



「フォトロゲイニング」の楽しみかた



② 作戦タイム

どこをどう回る?どの順番で?時間内に全部は回りきれないようになっているから、いかに“効率よく”回るかが作戦のカギ



③

チェックポイントをめざそう

チームメンバーは、いつも一緒に行動



FINISH!



⑤ フィニッシュ! 公式時計を撮影!

おつかれさまでした!



⑥ 写真をチェック

回ったルートを記入して、写真をチェック



④

写真を撮影

チェックポイントでは、見本と同じ写真を撮影。カメラマン以外は全員でポーズ!

三陸防災復興プロジェクト 2019

三陸ジオパーク

フォトロゲイニングフェスティバル
in 釜石市&大槌町



実施時期 2019年6月15日(土)

実施場所 釜石市~大槌町

実施内容

【大会会場】釜石市民ホール
【会場の住所】岩手県釜石市大町1丁目1-9
【申込期間】2019年3月15日(金)~5月15日(水)
定員になり次第締切

申込方法 スポーツエントリー

<https://www.sportsentry.ne.jp/event/t/78295>

スポーツエントリーをご利用いただけない方は、
【大会に関するお問合せ先】にご連絡ください。



関連ジオサイト



蓬萊島 はうらいじま
町民から「ひょうたん島」の愛称で親しまれている小島。海の安全を祈願する弁財天がまつられた社がある。
☎0193-42-8725
大槌町産業振興部商工観光課



橋野鉄鉱山 はしのてつこうざん
世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産。現存する日本最古の洋式高炉跡が3基や、近代製鉄の様子を伺う遺構が残されています。
☎0193-54-5250
橋野鉄鉱山インフォメーションセンター

三陸防災復興プロジェクト 2019

三陸ジオパーク

フォトロゲイニングフェスティバル
in 普代村&野田村



実施時期 2019年7月6日(土)

実施場所 普代村~野田村

実施内容

【大会会場】普代村社会体育館
【会場の住所】岩手県下閉伊郡普代村第13地割普代169-1
【申込期間】2019年3月15日(金)~6月6日(木)
定員になり次第締切

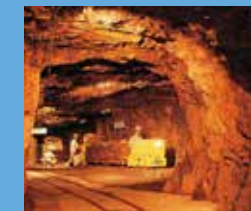
申込方法 スポーツエントリー

<https://www.sportsentry.ne.jp/event/t/78296>

スポーツエントリーをご利用いただけない方は、
【大会に関するお問合せ先】にご連絡ください。



関連ジオサイト



野田玉川鉱山跡 のだたまがわこうざんあと
「マリンローズ」の原石バラ輝石や、マンガン鉱石を産出した野田玉川鉱山の旧坑道を観光用に公開。地ワインの貯蔵庫にもなっています。
☎0194-78-2138
マリンローズパーク野田玉川



黒崎 くろさき
標高差200mにも及ぶ断崖が太平洋に垂直に落ち込む景勝地。北緯40度シンボル塔などをめぐる周辺散策もおすすめ。海拔130mの高さにある「陸中黒崎灯台」は、「日本の灯台50選」のひとつに選ばれています。
☎0194-35-2411 普代村観光案内所

大会概要 各開催日共通

- 競技時間/5時間 ●クラスカテゴリー/男子、女子、混合、ファミリー(小学生以下を含むチーム)
- 特記事項/歩く・走るに加えて、主催者が設定する無料シャトルバスを利用できます。(詳細は当日発表)
- チーム人数/2~5名 ●定員/200人または100チーム ●表彰/各カテゴリー1~3位、特別賞
- 参加者の持参品/デジタルカメラ(チームに1台)、携帯電話(緊急連絡用)、筆記用具 ※デジタルカメラは写真が撮影できるスマートフォン等でも構いません。
- 参加費/無料

【注意】本大会は事前申込制となっております。当日の参加申込はお受けいたしませんので、ご注意ください。

大会に関するお問合せ先

三陸防災復興プロジェクト 2019 実行委員会事務局 フォトリゲイニングフェスティバル係(JTB盛岡支店内)

TEL 019-907-1874 FAX 019-623-4425 E-mail morioka_eigy@jtb.com お問合わせ受付時間(月~金)9:30~17:30

文化芸術・スポーツイベント

震災後において、県内各地で音楽家による復興支援公演や新たな文化芸術イベントが開催されるなど、文化芸術は復興に向けた動きの中で、人々に安らぎと勇気を与え、地域の絆を強め、新たな交流を生み出し、復興に取り組む方々を励ます「復興の力」となっています。本プロジェクトでは、文化芸術とともに、スポーツを通じた交流の拡大を促進します。



音楽がつなぐ絆、未来への力

さんりく音楽祭 2019

これまでに県内で復興支援に取り組んでいた様々な音楽関係団体等とのつながりを生かし、世界的に有名な音楽家等の出演によるクラシックコンサートなど多彩な音楽イベントを実施します。



9市町村

実施内容



(C) 飯島 隆

佐渡裕氏とスーパーキッズ・オーケストラによるコンサート及び音楽クリニック

東日本大震災津波発災後、継続して復興支援に取り組んでいた世界的音楽家の佐渡裕氏とスーパーキッズ・オーケストラ(SKO)によるコンサートや音楽クリニックを実施します。

実施時期 2019年7月31日(水)～8月4日(日)

実施場所 7月31日(水) 大船渡市
8月1日(木) 釜石市、大槌町、山田町
8月2日(金) 宮古市、田野畑村
8月3日(土) 久慈市
8月4日(日) 洋野町



その他復興支援のつながりを生かした音楽イベント

(1) メディアと連携した音楽イベント

被災地支援に取り組んでいたメディアと連携し、音楽イベントを実施します。

実施時期 2019年6月22日(土)

実施場所 大船渡市

(2) 東京都交響楽団による演奏会

東京都交響楽団が、震災後継続して取り組んでいた野田村での、小学校や保育所等に通う子どもたちに向けた演奏会を開催します。

さんりくに花開く、アートの絆

さんりく文化芸術祭 2019

復興支援活動を行う Reborn-Art Festival との協働連携によりオペラを上演するとともに、沿岸13市町村において、地域の創作活動団体等の文化芸術作品の展示発表の場を設け、三陸地域における新たな文化交流の機会を創出します。

実施内容

復興支援活動を行う芸術団体との連携企画

芸術団体主催の Reborn-Art Festival と連携し、「復興の力」となり得る新たな文化芸術活動として、同団体が制作する「宮沢賢治」をモチーフにしたオペラを上演します。

post rock opera 「四次元の賢治」※有料公演です
原案=宮沢賢治 脚本=中沢新一 音楽=小林武史

実施時期 2019年7月13日(土)

実施場所 釜石市民ホール



釜石市

地域の創作活動団体等による作品展示

地域の創作活動団体等の方が制作した作品を情報発信拠点会場等に展示します。

実施時期 2019年6月1日(土)～8月7日(水)

実施場所 沿岸13市町村



13市町村

スポーツが結ぶ絆 力強く前へ、未来へ

さんりく絆スポーツフェスタ

ラグビーワールドカップ2019™日本大会釜石開催や、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会と連携したスポーツイベント、復興支援活動等で三陸地域とつながりのある著名人と地元の子どもたちとの交流の機会を設定し、スポーツの力を通じた交流の拡大を促進します。

実施内容

ラグビーワールドカップ2019™日本大会・釜石開催関連イベント

釜石鶴住居復興スタジアムで行われるラグビーワールドカップ2019™のテストイベントと連動して「スポーツの力による復興」をテーマとした展示を行い、トップチーム、トップアスリート等の応援メッセージなどを掲出し、国内外からの復興支援への感謝の思いを発信します。

実施時期 2019年7月27日(土)

実施場所 釜石市

Soft Bank 東北絆CUP 2019

ソフトバンクが東日本大震災津波復興支援として取り組んでいる「東北絆CUP」(競技：バスケットボール)を実施します。

実施時期 2019年7月14日(日)

実施場所 陸前高田市



陸前高田市

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連イベント

東日本大震災津波発災後から復興支援を目的に開催されている「オリンピックデー・フェスタ」(被災地の方々とオリンピック、アスリートがスポーツプログラムを通じてふれあう交流イベント)の主催者である、公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)と連携して実施します。

実施時期 2019年6月15日(土)～8月4日(日)の間で調整中

実施場所 6月15日(土) 山田町、6月29日(土) 大槌町
7月6日(土) 洋野町、7月7日(日) 岩泉町
8月4日(日) 住田町

著名人とのスポーツ交流イベント

復興支援でつながりのある著名人とのスポーツ交流イベントを実施します。

実施時期 2019年7月28日(日)

実施場所 陸前高田市



陸前高田市



5市町村

いわて HAMA-MESHI プロジェクト

岩手三陸には、豊かな食材・食文化から生まれた
HAMA-MESHIがあります。「ここでしか食べられない!」
HAMA-MESHIをぜひ味わってください。

期 間 2019年6月1日(土)～8月7日(水)
場 所 沿岸13市町村の飲食店・宿泊施設等の登録店舗
三陸防災復興シンポジウム2019久慈会場・大船渡会場

HAMA-MESHIとは?

- ・三陸の食材を使用したメニュー
- ・三陸の歴史や食文化に基づくメニュー
- ・三陸の郷土料理や浜料理など、地域に根付いているレシピを活用したメニュー
- ・地域ごとに取り組んでいる共通メニュー



炭釜ホルモン(岩泉町)



瓶ドン(宮古市)



釜石ラーメン(釜石市)

その他、会期中の特別メニューなどの各種サービスを提供します。(提供内容は各店舗により異なります)
登録店舗は掲載のとおりです。

1 いわてHAMA-MESHIプロジェクト登録店舗において

沿岸13市町村の飲食店、宿泊施設等の登録店舗において、三陸ならではの美味しい食やおもてなしを提供します。登録店をめぐるスタンプラリーも実施します。

2 シンポジウム会場において

三陸防災復興シンポジウム2019の久慈会場・大船渡会場において、来場者に浜料理のおふるまいを行います。



ホタテとワカメの炙りしゃぶしゃぶ御膳(陸前高田市内4店舗で提供)

いわてHAMA-MESHIプロジェクト登録店舗一覧

(2019年2月28日現在、順不同)

- 洋野町** 〓 はまなす亭、旬菜旬魚 かめふく、海鮮酒房 わだつみ、磯料理 喜利屋
- 久慈市** 〓 レストラン山海里、津軽煮干中華蕎麦 サムライブギー、Café de la place、うまものや食堂、HIBIKI SHOKUDO
- 野田村** 〓 Osteria Vai-getsu(おすてりあばいげつ)、国民宿舎 えぼし荘、洋食旬彩料理 みなみ
- 普代村** 〓 御食事処 魚定、普代参拾伍番館、浜の産直 きらうみ、味処 ながさわ、いち龍、国民宿舎 くらさき荘、レストハウス うしお、上神田精肉店
- 田野畑村** 〓 北山崎レストハウス、北山崎白花しゃくなげ荘、松乃家食堂、北川食堂、たのはた食堂
- 岩泉町** 〓 1001ひろば、道の駅いわいずみ レストラン岩泉、龍泉洞観光会館、カフェ・Ponte(ポンテ)、龍泉洞レストハウス、アックアモンテ、軽食堂 うれいら
- 宮古市** 〓 海鮮居酒屋 山水、蛇の目 本店、レストラン汐菜、寿司魚正、和La伊、浄土ヶ浜レストハウス、魚彩亭すみよし、野菜たっぷりタンメンの店 大久保、浄土ヶ浜パークホテル、和食処 浜ゆう、カフェ温心～On Heart～、お食事処 五右衛門、多良福、はなや蕎麦たろう、善助屋食堂、湯ったり館、宮古ホテル沢田屋、大衆わいん酒場バル のらくら、三陸宮古居酒屋大ちゃん、ワントン・中華そばの店 福、「道の駅」やまびこ館、よし寿司、割烹おかめ、味処海舟、休暇村陸中宮古
- 山田町** 〓 やまだ観光物産館とっと、道の駅やまだ、三陸山田 かき小屋、和海 味処 いっぷく、居酒屋 寿司 ささき、魚河岸、味処 舟源、うみねこ温泉湯らっくす、三陸味処 三五十、めん処 居酒屋 六もん、釜揚げ屋
- 大槌町** 〓 チャリカフェ、Ca-Café、麵匠 Tokishirazu、さんずろ家、三陸花ホテルはまぎく、ひので 庵 弥栄
- 釜石市** 〓 喜久舎、OTTO、餅処 小島かふえ、さんりく・かまいし・多田旅館、レストラン サンテミリオン、そば処 もりのや、釜石ベイシティホテル、釜石 ラ・ピエトラ、まきば、三陸釜石 カマイシテラス、居酒屋 いなかっぺ、ヴィヴィアン、スリーナイン、和の膳 みや川、味処 海舟、小太郎、小紋、居酒屋 萩、八幡屋、旬彩ギャラリー ふじわら、井華水、大正軒
- 住田町** 〓 すみたのだいどころ kerase、道の駅「種山ヶ原」
- 大船渡市** 〓 大船渡温泉、鮎 季節料理 ささき、碓石海岸レストハウス、海の幸ふるまいセンター、食事処 秀っこねえ、割烹 うら嶋、三陸おさかなファクトリー、ちっちゃなクレープ屋さん、炭火・串焼 あいかむ亭、お食事処 岬、萬来食堂、れすとらん 海 kai、養老乃瀧 盛店、活魚 すぐう、カフェ・ド・カレー Kojika、お食事処 からん、貝だしらーめん黒船SECOND、大船渡 秋刀魚だし黒船、御食事処 百樹屋、三陸おさかな食堂、四季旬彩 中村、レストラン さーかす、道の駅さんりく 食事処 浜どこ
- 陸前高田市** 〓 公友館 俺っ家、カフェフードパーわいわい、鶴亀鮎、りくカフェ、みつわ飯店、ホテル三陽、SAKE'S BAR 陸丸、キャピタルホテル1000



最新の情報は公式ホームページにてご確認ください。
三陸防災復興プロジェクト 公式HP ▶ <https://sanriku2019.jp>



「三陸に来たら食べなきゃソン!」

いわてで味わう海グルメ



uni
ウニ
三陸を代表する夏の味覚。甘く濃厚な磯の香りが、口のなかいっぱいに広がる。



hoya
ホヤ
「南部もぐり」による天然ホヤ漁が有名。新鮮なホヤの刺身は酒の肴にもぴったり。



hotate
ホタテ
かむほどに上質な甘みと旨みが口に広がる、ふっくらと大きく育った貝柱が特徴。



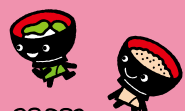
bottle
瓶ドン
宮古の旬の幸を牛乳瓶の中にぎっしりと詰め込み、ご飯にかけて味わう「見て・盛って・食べる」体験型グルメ。市内の飲食店6店舗で味わえる。



hotate & wakame
ホタテとワカメの炙りしゃぶしゃぶ御膳
陸前高田市が誇る3つの食材(活ホタテ・ワカメ・ブランド米「たかたのゆめ」)を使った贅沢なおもてなし膳。市内の飲食店4店舗で味わえる。



三陸防災復興プロジェクト 2019



三陸お土産品プロモーション大作戦!!

三陸の豊かな地域資源を生かした地域産品を「三陸防災復興プロジェクト推奨お土産品」として認定しました。お薦めの商品ばかりです。ぜひお買い求めください!!

期 間 2019年6月1日(土)～8月7日(水)

場 所 (1)沿岸13市町村の事業者施設
(2)JR 駅、全国の主要百貨店で開催される物産展



陸前高田市

岩手ちゃんめえ〜もん!!グランプリ 2018
三陸防災復興プロジェクト2019特別賞
受賞

**北限のゆずと
もろみのドレッシング**
【八木澤商店】
陸前高田産のゆずと八木澤商店の
もろみを使った爽やかでやさ
しい甘さのドレッシングです。
いろいろな料理が美味しくなる新
感覚のドレッシングです。
■ 594円/1本



洋野町

銘菓 南部もぐり【板垣菓子店】
南部もぐりのヘルメットをかたどった、種市
特産の昆布入りの白餡のモナカです。
■ 1,300円/1箱12個入



洋野町

いちご煮【株式会社八屋】
三陸海岸の伝統的なおもてなし料理で、ウニ
とアワビの潮汁です。
■ 1,350円/1缶(425g)



宮古市

宮古 恵みのからめ味噌【丸友しまか有限会社】
宮古産の真鱈、鰯、帆立の燻製に岩手産こ
だわり味噌を絡めた味わい深い一品です。
■ 2,500円/1箱3本入(オープン価格)



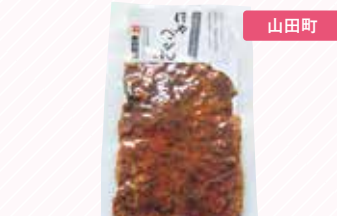
山田町

いか徳利【南木村商店】
真イカを徳利の形にして天日乾燥しました。
日本酒を入れてご堪能ください。
■ 小1,620円 中1,944円 ギフト2,610円



山田町

シタケピクルス【山田町特産品販売協同組合】
椎茸名人の郷・山田町の椎茸の風味、パプ
リカの甘み、酸味と塩加減が絶妙なピクルス。
■ 680円/1個



山田町

ぼやぺっぴん【南木村商店】
三陸の海で養殖されている、3～4年かけて
育った鮮度の良い身厚のホヤだけを原料に使用
した、ぼやの素干し。■ 400円/1袋



洋野町

**洋野うに牧場の四年うに
にジュレ/フォン・ド・ヴォー
ーにフラン**【株式会社ひの屋】
「洋野うに牧場の四年うに」を、
うにと相性の良い牛肉等のだし、
フォン・ド・ヴォーのジュレを包み
込みました。ジュレの下には、
たっぷりのうにを卵、生クリー
ムと合わせ蒸し上げた「フラン」
が入っています。



久慈市

山のきぶどう【株式会社幸本店】
岩手県産山ぶどう果汁100%ジュースです。
スッキリとした酸味と優しい甘さが特徴のい
わてならではの飲料です。
■ 100ml 324円/600ml 1,836円



久慈市

黒豆ケーキ【南竹屋製菓】
岩手県産黒豆を主原料に、県産小麦・卵等
厳選された原材料で作った、バターの風味
豊かで甘さ控えめのスイーツです。
■ 183円/50g 1,188円/400g



大槌町

苫屋の燻製アラカルト【株式会社ひょうたん島鳥屋】
アキザケ、銀ザケ、牡蠣、ホタテ貝、アカザラ貝、
ムール貝を10gずつミニパックにした詰め合
わせです。■ 1,000円/6個入り



大槌町(釜石市)

ゆめほなみ本醸造大槌八郎カップ
【株式会社濱千鳥】
オリジナルブレンドカップに、大槌町で栽培
された酒米を100%使用した「浜千鳥 ゆめほ
なみ本醸造」を詰めました。■ 237円/1本



大槌町

ぼやジャーキー【あさひ堂】
大槌町産のホヤを100%使用したジャーキー。
おつまみのほか、炊き込みご飯にもご利用く
ださい。■ 432円/12g



釜石市

釜石ラグビーパイ【南小島製菓】
三陸産の塩をアクセントにした、甘さスッ
キリのあんこパイです。
■ 1,620円/1箱12個入



久慈市

ぶすのこぶ【南沢菊】
久慈溪流で目にした看板の「ぶすのこぶ」の言葉
の響きの虜になった社長が産み出した和菓子。
■ 756円/5個入



野田村

のだ塩【株式会社だむら】
昔ながらの薪窯直煮製法で造られた海水
100%のまろやかでうま味のある塩です。
■ 205円/50g



野田村

岩手特産品コンクール
岩手県知事賞
受賞

マリンローズオープナー
【ジェイ・プランニング】
野田村産「バラ輝石」の原石から、
職人の手により磨き出された
逸品です。
■ 54,000円



釜石市

釜石ラグーラーメン ピリ辛味噌【株式会社川喜】
ピリッと辛い味噌ベースのスープに食べ応え
ある平打ち麺を合わせ、ボリューム満点の美
味しさのラーメンです。■ 214円/1人前



大船渡市

かもめの玉子【さいとう製菓株式会社】
岩手県大船渡市で誕生しておかげさまで60余
年。その親しみやすい見た目とネーミングを
してどこか懐かしいミルクと卵の風味で三陸
の思い出の一つとして広くご利用頂いております。
■ 710円/ミニ9個入(7月～874円)



大船渡市

雪っこオールインワンジェル【株式会社酔仙酒造株式会社】
お米×発酵力。大船渡産糟粕配合のうるお
い浸透オールインワンジェル。
■ 1,944円/1本



大船渡市

おつまみ さばチップ【株式会社阿部商店】
三陸沖で獲れたサバとウニ塩で作ったおつ
まみにぴったりの商品です。
■ 270円/1袋(オープン価格)



野田村

のだ塩サイダー【株式会社だむら】
野田村の特産品「のだ塩」を使用したサイ
ダー。かすかな塩味で、後味のスッキリとし
たサイダーです。■ 300円/1本



普代村

タコとんびバル【越戸商店】
岩手北三陸産のタコの口の部分です。歯ご
たえ、旨味ともタコの部位では一番です。
■ 1,200円/1袋(オープン価格)



普代村

すき昆布【株式会社青の国ふたひ】
水でもどしてサラダや煮物、炒め物など幅広
い料理に使える乾燥きざみ昆布です。
■ 540円/2枚入5袋



田野畑村

たのはたヨーグルト【(一社)田野畑村産業開発公社】
良質な生乳で作られます。香料・安定剤は
一切使用せず、濃い味、甘さ控えめが特徴。
■ 120円/100g 320円/400g 700円/1,000g



陸前高田市

米粉カステラたかたのゆめ【おかし工房 木村屋】
陸前高田市のブランド米「たかたのゆめ」の米
粉を100%使用したカステラです。
■ 972円/6個入



陸前高田市

マスカットサイダー
【南神田葡萄園】
昭和45年発売の陸前高田市のご当地サイ
ダー。ラベルは緑起の良いエビス様印です。
■ 160円/1本



陸前高田市

奇跡の一本松みそまんじゅう
【陸前高田地域振興株式会社】
地元の老舗醤油・味噌店である「八木澤醤油」
の味噌を練りこんだまんじゅう。
■ 756円/8個入



住田町

住田まるごとチキンカレー【住田観光開発株式会社】
オリジナルのオニオンチャツネと骨付きも
肉の絶妙な味わいのカレーです。
■ 1,080円/1箱



岩泉町・田野畑村

サケすり身のさつま揚げ
【岩泉町・田野畑村広域水産業再生委員会】
小本川産の鮭を独自の調味で加工したさつま
揚げです。おやつや酒の肴、煮物やおでん
にも相性抜群です。



岩泉町

岩手特産品コンクール
岩手県知事賞
受賞

**BAKED
岩泉ヨーグルタルト**
【株式会社砂田屋】
岩泉のヨーグルトと岩泉産のリ
ンゴを使用して焼き上げたス
ウィーツです。
■ 300円/1個 1,650円/5個



岩泉町

ほおずきんちゃんのジャム
【(有)やまだいいち早野商店】
100%岩手県産のフルーツ(ほおずきと砂糖)の
みで作りました。ビタミン、鉄分が豊富。
■ 700円/1個



住田町

鶏ハラム【住田観光開発株式会社】
1羽から10g(ほどしか採れない希少部位。歯
ごたえのある食感が特徴です。
■ 420円/1袋(直営店価格)



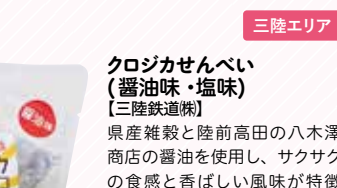
住田町

すみっこビスコッティ【お菓子工房eat+】
住田町のマスコットキャラクター「すみっこ」
がビスコッティになりました。
■ 1,000円/3袋入



新商品

**クロジカせんべい
(醤油味・塩味)**
【三陸鉄道株式会社】
県産雑穀と陸前高田の八木澤
商店の醤油を使用し、サクサク
の食感と香ばしい風味が特徴。
塩味は、普代村のすき昆布、
三陸産のイサダ、宮古の塩を使用
し、三陸の風味を存分に楽しめ
る一品です。
■ 216円/1袋



三陸エリア